

南公民館の建替えに係る意見書

令和 8 年 5 月 1 3 日

南公民館運営協議会

1 機能・設備面について

利用者の利便性を第一に考え、「元気な南地区」を体現できる施設となるよう取り計らっていただきたい。

なお、具体的な機能、設備に対する要望は次のとおり。

- (1) 利便性向上のため、エレベーターを設置されたい。
- (2) 駐車場の混雑解消のため、駐車場の駐車台数を確保するとともに、近隣に適地があった場合には、整備されたい。
- (3) 音の出る活動に配慮し、部屋の役割に応じた防音設備を検討されたい。
- (4) 地域住民や利用者など、多様な世代が集い、交流できる仕組みを検討されたい。
- (5) まいまいの泉を残すよう検討されたい。
- (6) 多目的ホールについては、大型鏡の設置、収納スペースを充実されたい。
- (7) 周辺の児童館機能を公民館に集約されたい。
- (8) 避難所機能の観点から調理室は可動式でなく、単独で設置されたい。
- (9) 利用者の健康志向に合わせ、気軽に立ち寄って体を動かせる設備を検討されたい。具体的には、マットやダンベル等の器具や、血圧計、体組成計等の測定機器を設置していただきたい。

2 建替え候補地について

建替えに係る休館期間や新たな土地の取得費用などを総合的に考えると南小学校との複合化は理解できる。

なお、複合化に当たっては、次のことに留意されたい。

- (1) 単に小学校と公民館だけでなく、児童館や幼稚園などの周辺の公共施設も含め一体的に検討されたい。また、図書館機能を共用化するなど、児童と地域住民、利用者などが交流できる機会を創出されたい。
- (2) 小学校の課外活動や体験学習で地域人材や専門家と連携することで、学びの幅や質の向上を期待する。

- (3) 児童及び地域住民の安全確保のため、周辺道路の拡幅など必要な措置を講じられたい。
- (4) 駐車場は高齢者等の利用を踏まえ、公民館近くに整備されたい。